

1 はじめの一步部門

| No   | グループ名 | 企画提案事業名 | 企画内容 | 代表者名 | 助成申請額<br>(単位：円) |
|------|-------|---------|------|------|-----------------|
| 申請なし |       |         |      |      |                 |

2 やさしいまちづくり活動助成部門

| No | グループ名                   | 企画提案事業名                      | 企画内容                                                                                                                                                                                                                         | 代表者名   | 助成申請額<br>(単位：円) |
|----|-------------------------|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----------------|
| 1  | 子育て支援SANの会018           | SANちゃんひろば                    | 子育てを始めてから自由時間がなく、不安を抱える方が多々いる。育児不安、地域不安を抱える保護者および養育者の課題が解決できるよう、地域を支援する取り組みを行うことを目的とした子育て支援事業を実施する。また、保育士の見守りを通じて保護者に「ほっ」とできる時間を提供し、孤立や虐待の回避につなげる。                                                                           | 平野 光子  | 100,000         |
| 2  | 練馬フレイル予防サポーター倶楽部<br>玉手箱 | フレイル予防サポート                   | フレイルに移行する高齢者が増加する中、交流の場や社会活動の機会等の充実が望まれる。一人でも多くの高齢者が要支援・要介護の状態に移行せず元気でいきいきと生活できるよう、栄養講座・健康体操・音楽コミュニケーション等を通じ、明るく楽しく学べる公演活動を実施する。                                                                                             | 武田 功   | 100,000         |
| 3  | トーキョーコーヒー 練馬            | すべての子どもと大人の遊び場               | 子育て世代の親が地域の方との繋がりが薄さを感じていることや、不登校というマイナスな印象によって孤立しがちという地域課題に対し、ワークショップや上映会、茶話会などを参加者と一緒に企画・実施する。地域の顔なじみになるところから始まり、子育てや教育について対話ができる居場所を目指す。                                                                                  | 吉田 綾   | 100,000         |
| 4  | NPOアクト練馬ふろしき 氷川台だるまちゃんち | 休日の子どもの居場所                   | 学校や児童館が休みの休日に児童がのびのびと遊べる場所が少ないため、月2〜3回遊びの場と要望者には昼食の提供、学習支援を行い、学校・家庭だけでなく第3の存在があることで、家庭が孤立せず安心感を与える居場所とする。また、近隣在住の主任児童委員と連携し、児童の現状等情報共有を行う。                                                                                   | 今井 結花  | 94,000          |
| 5  | On your marks ーいちについてー  | ねりまのこどもにほんごクラス               | 日本語指導を必要としている児童・生徒が年々増加しているほか、学校で過ごすことが難しい外国ルーツの子どもたちの居場所が少ないという現状がある。桜台地域集会所にて毎週1回、大泉にあるNPO法人おちゃ福にて毎月1回、日本語学習サポートと合わせて日本の遊び等を取り入れた活動やイベントを行うことで居場所づくりも担う。                                                                   | 梶田 柚香  | 100,000         |
| 6  | とよ熱プロジェクト               | 寝ころびシアター&プールでカヌー体験&作って食べてみよう | 緑の少ない市街地において自然と触れ合う機会のニーズがあることや新たな住民を取り込んだ地域コミュニティの活性化のために、豊玉第二小学校を会場として、寝転びシアターやカヌー体験、料理教室等を行う。自然科学体験イベントを通じて、児童の自己肯定感を高めるとともに、参加者同士の交流が生まれることで地域全体での子どもの見守りにも繋がる。また、特別支援学級の子どもたちを含めた誰でも参加できるイベントを実施することで、インクルーシブ社会の実現も目指す。 | 田邊 樹   | 100,000         |
| 7  | 地域の居場所ぬくぬく              | 生きづらさを抱える方達を対象とした居場所づくり      | 障害のある方、生きづらさを感じている方、ひきこもりの方、不登校の家族の方、居場所を必要としている方が安心して居心地よく過ごせて、繋がりを持てるような居場所を提供する。思いを話し合い、多世代の多彩な人々と交流し、学び合い、地域の情報交換などを行う。                                                                                                  | 佐々木 協子 | 100,000         |
| 8  | collet(コレット)            | 練馬産後ケアバランスボール                | バランスボールエクササイズによる産後ケアにより、体力が付き、産後特有のこころと身体の不調を整え、産後の身体を立て直す。また、社会的疎外感を感じやすい産後ママが集まる場を設けることで、コミュニケーションを図り、産後ママ同士が仲間となり、笑顔になることで産後クライシスや産後うつを防ぐ。また、同じ曜日・時間で定期講座を開催することで継続的な運動の機会や地域の人たちとの交流の場にもなる。                              | 石本 小百合 | 100,000         |